

2023年12月25日

各位

会社名 株式会社オルトプラス  
代表者名 代表取締役 CEO 石井 武  
(コード番号：3672 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役 CFO 川戸 淳裕  
(Tel. 050-5306-9094)

## ジーエフホールディングス株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、2023年12月25日開催の取締役会において、ジーエフホールディングス株式会社（以下「ジーエフ社」と言います。）との間で、ジーエフ社が出資するG Future Fund1号投資事業有限責任組合（以下「Gファンド」と言います。）による当社普通株式の取得を前提として、資本業務提携（以下「本業務提携」と言います。）をおこなうことに関する資本業務提携契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 1. 資本業務提携の目的及び理由

当社グループは、『笑顔あふれるセカイを増やす』をパーパス（存在意義）とし、ゲームというエンターテインメントを通じて、当社を取り巻く人々の「笑顔」につながる新しい価値を創造・提供していくことを経営の基本方針として、主にスマートフォン向けアプリを中心としたオンラインゲームの企画・開発・運営を行うゲーム事業と、それに付随してゲーム会社向けに人材サービス等を提供するゲーム支援事業を行ってまいりました。

当社グループの中心事業であるゲーム事業については、これまでサービス提供するゲームタイトルの開発・運営費用等が増加し、各ゲームタイトルから得られる収益を上回る状況が続いたことから、グループ連結で2023年9月期まで10期連続して損失を計上しております。

このような状況を受けて、当社グループでは収益体質への転換を目指して事業構造の改善を図っており、採算性の低下したゲームタイトルの整理を推し進めるとともに、安定して収益が確保できる受託開発の強化を進めております。また、業務提携等による事業パートナーとの協業案件の積み上げやゲームの周辺領域へ事業領域を拡げ、事業規模の拡大を図ることを目指しており、これまでゲームタイトルの開発・運営で培った知見やノウハウ、及びブロックチェーン等の新たな技術を取り入れたゲームの開発等により得られた知見やノウハウを活用して、DX（注1）やゲーミフィケーション（注2）と呼ばれるゲームの周辺分野において、一般の事業会社との協業によってこれらの開発を行うことを検討してまいりました。

一方、ジーエフ社は、生産地から消費者までのサプライチェーンの中で、お客様のニーズ・課題を共に解決する為の「Global Logistics Platform」を、国内外のグループ機能をコーディネートして構築し、提案、自ら実践していく企業集団として、物流事業を中心にアパレル企業向けのサービスをグループ展開しており、アパレル業界におけるEC事業の展開・拡大を受けて、更なるサービス・機能の拡充・提供を目指しております。

今回の業務提携は、国内外の拠点・グループ子会社各社のネットワークやノウハウ、会員ユーザー等を活用して、デジタル領域での新たな事業展開を目指すジーエフ社と、ゲーム関連領域での開発・運営に関する知見・ノウハウを有する当社が協業することにより、新たなサービスや機能等を共同して開発することを目的としております。今後、今回の業務提携の実効性の確保と協業関係の紐帯を強化するために、業務提携先から共同事業の推進のために必要な資金の一部を調達することが合理的であると判断し、ジーエフ社と資本業務提携契約を締結することで合意いたしました。

資本提携は、当社が2022年11月28日に発行した第8回新株予約権を引き受けているEVO FUNDが当社の行使許可に基づきその一部を行使し、ジーエフ社が出資するGファンドが、その行使した当社株式を取得することによりおこないます。

また、今回取得する株式について中長期的に保有する方針であることを資本業務提携契約にて確認しております。

(注1) DXとは、Digital Transformation (デジタル・トランスフォーメーション) の略称で、企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立することを指します。

(注2)ゲーミフィケーションとは、ゲームの要素をゲーム以外の分野に応用することで、利用者の意欲を向上することができ、サービスの継続率や顧客満足度等のロイヤリティの強化を図ることを指します。

## 2. 業務提携の内容

当社とジーエフ社との間で合意している業務提携の内容は、以下のとおりであります。

- (1) IP 関連商品等の共同開発
- (2) ゲーミニフィケーション事業の構築
- (3) その他双方で合意した事項

なお、具体的な実施方法等については、双方の人員により構成される業務提携推進委員会を設置し、継続的に協議してまいります。

## 3. 本資本業務提携による株式取得の内容等

当社の第8回新株予約権を所有しているEVO FUNDに本資本提携に関して友好的にご協力いただき、Gファンドは、EVO FUNDから権利行使により取得した当社普通株式843,000株(発行済株式総数の4.29%)を取得価額120百万円を上限として、以下のとおり取得する予定です。

(1)	株式取得後の当該株主の所有する普通株式数	843,000株(注) (2023年9月30日現在の発行済株式総数に対する所有割合4.29%)
(2)	取得予定価額	120百万円(上限)
(3)	取得予定日	2023年12月28日(予定)

(注) 上限価額に抵触する場合は、当該上限価額に合わせて株式数を減少させるものとします。

## 4. 業務提携の相手先の概要

(1)	名 称	ジーエフホールディングス株式会社
(2)	所 在 地	東京都港区高輪三丁目12番8号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長 児玉 和宏
(4)	事 業 内 容	グループ会社の管理統括

	グループ事業：物流・検品事業、フォワーディング事業、ECフルフィルメント等	
(5) 資 本 金	10,000 千円	
(6) 設 立 年 月 日	2011 年 10 月 17 日	
(7) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

\* 「大株主の状況」及び「最近3年間の財務状況及び経営成績」については、非開示とすることを相手方より求められているため、記載していません。

#### 5. 株式の取得先の概要 (2023 年 11 月 30 日現在)

(1) 名 称	G Future Fund 1 号投資事業有限責任組合	
(2) 所 在 地	東京都千代田区大手町二丁目 1 番 1 号大手町野村ビル 20 階	
(3) 設 立 根 拠 等	金融商品取引法に基づく投資事業有限責任組合となります。	
(4) 組 成 目 的	投資対象企業の事業拡大やバリューアップの支援を目的とする。	
(5) 組 成 日	2023 年 9 月 7 日	
(6) 出 資 総 額	162 百万円 (注 1)	
(7) 出資者・出資比率 ・出資者の概要 (注 2)	(無限責任組合員) ・株式会社ソウデンコー 0.6% (有限責任組合員) ・ジーエフホールディングス株式会社 98.8% ・株式会社プレんティ 0.6%	
(8) 業務執行組合員の概要	名 称	株式会社ソウデンコー
	所 在 地	東京都千代田区大手町二丁目 1 番 1 号大手町野村ビル 20 階
	代表者の役職・氏 名	代表取締役 榎田 章博
	事 業 内 容	電気関連事業・電気事業コンサルタント・不動産事業
	資 本 金	2,000 万円
(9) 国内代理人の概要	名 称	該当事項はありません。
	所 在 地	該当事項はありません。
	代表者の役職・氏 名	代表取締役 榎田 章博
	事 業 内 容	該当事項はありません。
	資 本 金	該当事項はありません。
(10) 上場会社と当該ファンドとの間の関係	上場会社と当該ファンドとの間の関係	資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、関連当事者にも該当しません。

	上場会社と業務執行組合員との間の関係	資本関係・人的関係・取引関係はありません。 また、関連当事者にも該当しません。
	上場会社と国内代理人との間の関係	資本関係・人的関係・取引関係はありません。 また、関連当事者にも該当しません。

(注1) 現時点の出資の額を記載しております。最終的な出資総額は30億円となる予定です。

(注2) 現時点における出資者及び出資の額に基づき算出しております。

## 6. 日 程

(1) 取締役会決議日	2023年12月25日
(2) 契約締結日	2023年12月25日(予定)
(3) 事業開始日	2023年12月25日(予定)

## 7. 今後の見通し

本件に伴う業績への影響は軽微なものを見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示します。

以 上